

宝塚市政記者クラブ各位

小学3年生の環境体験学習の講師に 銀座ミツバチプロジェクトを迎えます

本年1月に包括連携協定を締結した銀座ミツバチプロジェクトが講師となり、市立小学校2校の3年生を対象に「ミツバチの生態と人との生活のつながり」をテーマとした環境体験学習を実施します。この体験学習を通して、ミツバチの生育環境を整えることが人間の生活環境を整え、環境を守ることにつながることを学習し、児童たちが環境問題について考えることを目指します。

市は今後も、包括連携協定の締結先とSDGsの取り組みを推進していきます。

1. 実施校

●すみれが丘小学校（すみれが丘1-5-1）

10月30日(月)5時間目（13時半～14時半）

●売布小学校（売布が丘1-20）

10月31日(火)2時間目（9時35分～10時20分）

3時間目（10時40分～11時25分）

※取材をご希望の方は、事前に学校教育課へ貴社名と参加人数をご連絡ください。



2. 講師

銀座ミツバチプロジェクト 田中 淳夫氏（写真左） 山本 なお子氏（写真右）
（プロフィール）

2006年、銀座のビル屋上でミツバチを飼う活動を始める。

ミツバチを通じて、子どもたちへ環境や食べ物大切さを伝えている。

3. 学習内容

- ・ミツバチの体の働き、種類、他の生き物に与える影響などの講義
- ・宝塚市内に設置している巣箱から連れてきたミツバチの観察
- ・蜂蜜のテイスティング など

4. 問い合わせ先

学校教育課 TEL：0797-77-2028（直通） 担当：今出、前田